

災害対応力強化・指令システムの高度化を目指して

「ちば消防共同指令センター」の運用開始

現在、市内からの 119 番通報は、印西地区消防組合消防本部で受信していますが、12 月 13 日(木)から、千葉市消防局内に新しく設置される「ちば消防共同指令センター」で受信されます。

同センターは、災害対応力の強化と指令システムの高度化を目指し、印西地区消防組合を含めた千葉県北東部・南部の 20 消防本部管内の 119 番の共同受信と出動指令を行うために設置されます(左図参照)。

本格的な運用開始は平成 25 年 4 月ですが、20 消防本部の 119 番回線を同時に切り替えることが困難なため、印西地区消防組合は 12 月 13 日に切り替わることとなりました。

◆通報の方法は変わりません
通報の際には、印西市からの

また、あわせて左記の内容について伝えてください。

【例】「場所は、印西市大森 25 14-10 です」

▼救急：病気やけがの状況、性別、年齢、既往症、通院先など。

▼火災：燃えているもの、燃え移る危険、逃げ遅れ、けが人など。

閩印西地区消防組合消防本部 (☎469981)。

通報をする時は慌てず正確な情報を！



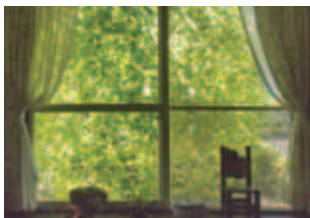
グリーンカーテンコンテスト～ご応募ありがとうございました～



寺本さん
(瀬戸)の作品



手賀沼土地改良区(発作)



嵐田さん
(高花)の作品

市では、夏の省エネルギーや地球温暖化対策への取り組み推進のため、グリーンカーテンの設置を推進しました。

また、昨年から実施しているグリーンカーテンコンテストでは、市民のみなさんから取り組みの報告がありました。

「去年の冷房設定温度より 2℃あけても十分涼しく過ごせました」「西日が厳しく雨戸を閉めていましたが、グリーンカーテンのおかげで部屋は明るく節電できました」「電気代は前年より 25%節電となりました」「大好物のゴーヤチャ

ンプルをつまみに飲むビールは最高！」などの声が寄せられました。

みなさんの報告では、グリーンカーテンは、1,000 円程度から比較的手軽に作成が可能。直接的な温暖化対策効果や緑による癒し効果もあるようです。

環境にも家計にも優しい「グリーンカーテン」。来年は取り組んでみてはいかがでしょうか。

※今回の応募作品は、市ホームページ上で公開予定。

閩環境保全課環境保全班 (☎内線 364)。

被災地の予約申込を引き続き受け付けします

「復興支援・住宅エコポイント」

復興支援・住宅エコポイントは、エコ住宅の新築、エコリフォームをした場合にポイントが発行され、被災地の産品、製品などと交換できる制度です。対象工事の着手期限は今年 10 月末をもって終了しましたが、ポイント発行申請は引き続き受け付け中です。

地(印西市を含む)の場合に限り、ポイント発行申請に事前が必要となる予約の受け付けも継続されるので、忘れずにポイント発行の申請を行い、被災地産品などと交換しましょう。※詳しくは、左記へ。

閩住宅エコポイント事務局 (☎0570-1200-121)。
注意：通話料金は有料です。

ごみの分別大事典シリーズ⑧ ご存じですか 有害ごみの出し方

乾電池(充電式電池・ボタン型電池を除く)、蛍光灯や水銀温度計は、有害ごみとして、透明の袋、もしくは指定袋(燃やさないごみ用)を使用する場合は、「有害」と記入して出してください。

充電式電池・ボタン式電池は、販売店の回収ボックスをご利用ください。回収ボックスに入らない大きさのコイン型電池は、乾電池と同時にしてください。

また、蛍光灯は、割れを防ぐため、買い替えた時の箱に入れ、割れた蛍光灯は、紙に包んで「蛍光灯」と表示し、透明の袋に入れて出してください。

なお、LED 電球は水銀が含まれておりませんので、燃やさないごみとして出してください。ご協力をお願いします。

閩クリーン推進課クリーン推進班 (☎内線 383)。



▲▲当日は北総支部管内 13 社の建設業者のみなさんが指導に当たりました

「子どもたちに土木工事に関心を持たせ、建設業のイメージアップを図る」ことを目的とした、千葉県建設業協会北総支部による重機体験学習が、去る 10

大森小学校で重機体験学習

月 9 日、大森小で開催されました。

同協会青年部のみなさんが教官となり、同校 6 年生を指導。実際にローダローラーや高所作業車、測量機などに触れ、使い方を学びました。参加した児童たちは、初めて乗車する重機の数々に目を輝かせていました。

百歳を迎える 14 人にお祝い



▲板倉市長(左端)と一緒に祝いのくす玉を割る「みどり荘」のみなさん

本年度、百歳を迎えるみなさんを、板倉正直市長が訪問しました。

みなさんの長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与していただいたことに感謝し、内閣総理大臣から祝い状と記念品が、また市長から祝い金が贈呈されました。

なお、9 月末現在、市内の百歳以上の人は 17 人です。

閩介護福祉課生きがい支援班 (☎内線 272)。